

地域	愛知県半田市	認定日	平成21年7月17日	通巻番号	4 - 21 - 032
----	--------	-----	------------	------	--------------

新規用途開拓による地域農産物の需要拡大、ブランド向上

知多牛を使用したビーフシチュー等のレトルト食品の製造・販売事業

柔らか過ぎず硬過ぎない、また、適度に脂がのった知多牛の交雑種と、手間暇かけて作り上げたデミグラスソースを活用したレトルトビーフシチュー等を開発し、直営店、百貨店等で贈答品として販路開拓を行う。

➤ 連携体

農林漁業者

愛知県酪農農業協同組合（農業）

知多牛の生産技術を活かし、柔らか過ぎず硬過ぎない、また、適度に脂がのった交雑種の生産に取り組む。

中小企業者

株式会社山田家（飲食業）

知多牛の交雑種を活用したレトルトビーフシチュー等を開発し、直営店や百貨店、ネット販売等で販路拡大する。

連携参加者

サポート機関等

半田商工会議所、地域活性化支援事務局

➤ 連携の経緯

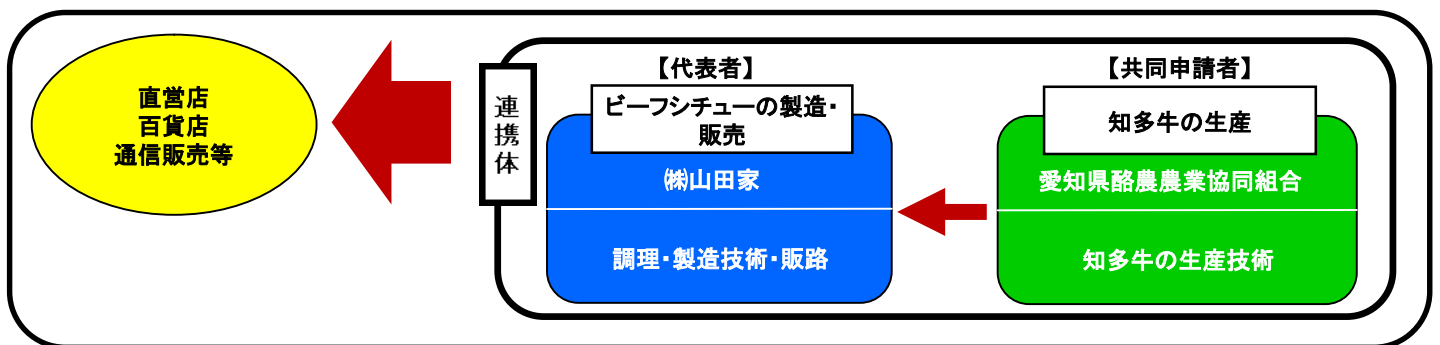
知多地域においてレストランを営む(株)山田家は、同地域内にて生産される知多牛を全国に紹介したいとの思いから生産農家との交流を重ねる。肉質向上、高品質化に向けた努力を重ねる中、愛知県酪農農業協同組合と連携し、「プロが調理した、おいしいビーフシチュー等」のレトルト食品の開発することで連携事業を開始した。



➤ 連携に当たっての課題や工夫等

独自の飼料配合と生産の一貫管理により知多牛の生産を行っている愛知県酪農農業協同組合は、(株)山田家と連携し、市場ニーズを反映した肥育方法の研究、消費者ニーズの肉質への反映等、本格ビーフシチューに最適な上質な肉質の知多牛の生産に取り組む。

(株)山田家は、知多牛を使い、レストランで提供するような本格的な味を再現したレトルト食品を製造し、収益の向上を図る。こだわりの食品ギフトとして贈答品市場を開拓し、知多牛の飼育情報の発信とPRにより知多牛のブランド力向上を目指す。



➤ 連携による効果

農林漁業者

4年後600万円の売上高増加、地域ブランド「知多牛」の確立

知多牛の肉質向上のための肥育方法の改良、ブランド力向上により、高い収益性が期待される。

中小企業者

4年後800万円の売上高増加、新規用途開拓を通じた「知多牛」のブランド化

知多牛を使用した一連のレトルト商品群を順次開発、市場を開拓し、差別化できる商品力の強化が期待される。

➤ 代表企業等の連絡先

企業等名：株式会社山田家
TEL：0569-28-2126
E-mail：info@yamadaya.bpl.jp

所在地：愛知県半田市稲穂町1-49-2
FAX：0569-28-0008
ホームページ：http://www.yamadaya.bpl.jp/